



Case 13

性能評価と長期優良住宅が標準仕様の家。

静岡県 / I様邸 / 木造

家族構成：夫婦+子供2人



設計 建設 長期



トイレルは斜めに配置。収納の寸法などを整え、コンパクトで使いやすいレイアウトになっています。

無垢の床はたいへん心地よく、裸足になりたくなる魅力があります。



Case 12

温熱環境に優れたデザイン性の高い家。

長野県 / H様邸 / 木造

家族構成：夫婦+子供2人



設計 長期



ご主人お気に入りのPCスペース。壁のマガジンラックなど、効率的に空間を利用しています。

2階の居室天井には空が横たっており、夜になると星の模様が浮か上がるこだわりの仕様です。



体感温度がまるで違う 寒さストレスがゼロに

子どもの進学に合わせて、実家近くの新居建設を決意。予算や構造、デザインなどを総合的に検討した結果、地元の工務店に依頼することにしました。妻のこだわりはデザインのかわいらしさとスムーズな動線。私は性能第1とし、地震対策として木と鉄骨を組み合わせた住まいを選びました。気密性が高い住宅は暖かさが違います。実家は二重サッシでも寒さを感じたことがありません。家の性能によって快適さはずいぶん変わるものだと実感しています。寒冷地で冬暖かく過ごせるのは、本当にありがたいことです。

住宅性能表示制度については、購入を検討する際に知りました。第三者機関が住まいを厳しくチェックしてくれる点が心強かったですね。

開放感と断熱性 相反することの両立が見事

ちょうど自慢なのがリビングと和室と隔てる三枚ドアです。通常は一枚のところ、開放感のある空間が欲しかったので一枚増やしてもらいました。リビングと和室が一体化して、広々と使えていいですよ。開放感がありつつ暖かさを保てるという、相反することが上手に両立できていると思います。これも住宅の性能が高いからできることなのでしょう。またこのドア、上で吊っているのて下に棧がありません。掃除もしやすく助かっています。パリアフリーですから、普段の暮らしも安全になりました。住宅の性能は住んでみてからわかることはあります。日々、快適さを実感しています。

Iを聞いてI0答えてくれる 信頼できる工務店

子どもの入園と消費税アップの前には家を建てたいと思っていました。長期優良住宅のことは「資産価値が高く性能がいい家」というイメージはあったものの、具体的にはよくわからない。そこで住宅展示場で説明を受けたり、質問をたくさんしていました。そのなかで一番詳しく答えてくれたのがA社。二つ聞くとも二十も返ってくる。知識もあるし、説明もわかりやすい。こなら任せられると思いました。長期優良住宅と住宅性能評価(設計と建設)を取得するのが標準仕様だと聞き、信頼度はさらにアップ。しかも性能が高いだけでなく、木をいんさんに使った私たちの好みに合ったデザインだったので、A社に施工をお願いすることにしました。

頼りになる プロのアドバイス

私たちは自分たちの希望通りの家が、ベストの家だとは限らないと考えていました。素人ではわからないことが家づくりにはたくさんあるからです。家を建て続けているプロなら、経験や感覚はもろろん住まわれている方の感想などの情報を保持している。だからデザインや間取りに対する要望をぶつけ、アドバイスを聞いて納得するというやりとりを繰り返して最終プランを決めました。

冬でも暖かく過ごせることや光熱費が節約できること、すがすがしい空気環境など、話に聞いていたことが実感でき、とても満足しています。これから年数を重ねて暮らすことが「楽しめたい」です。

パッシブデザインで2030年仕様を目指す。

弊社の家づくりは、光、風、太陽熱など自然エネルギーを最大限利用したパッシブデザインを基本にしています。西側に道路が面するこちらのお宅では、できる限り南向きに平行になるよう家を配置し、採光を確保しました。一年を通じて変化する日差しの角度を考慮した庇、仕切りがなく開放的な空間を可能にした気密性、断熱性、そして構造計画。アレルギー対策にもなる自然素材の採用。今まで培った経験から、一番良いと思った内容を盛り込んでご提案しています。長期優良住宅と住宅性能評価を標準仕様としていますので、機能性とデザイン性が両立しているのが特徴です。



A社 担当:A様より

断熱性能と自然素材の評判は特によく、素足で歩ける暖かい家と好評です。こちらのお宅もエアコン1台で十分賄えると考えています。ゼロエネルギーを掲げた2030年に向けて、さらに進化した住まいをご提案していきたいと思っています。

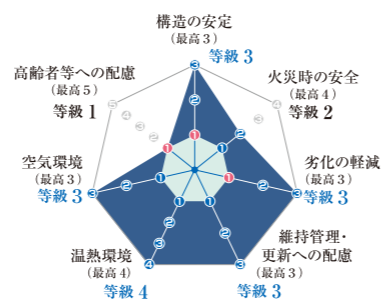


大きく張り出した庇の裏側にある給気口。快適な空気環境を整えます。空気の循環は湿気対策でもあり、住まいを長持ちさせる重要な要素です。

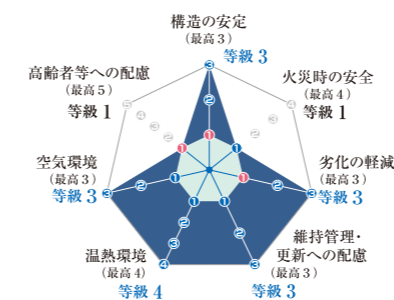
吹抜上部に設置されたエアコンは冷房時に使用し、暖房時は一階のエアコンを使用。効率的に空調を活用しています。

この大きな吹抜は、一見ただけでは構造的に弱そうにも見えるものの、「構造の安定」評価は最高の等級3。地震に強い作りです。

住宅性能評価レーダーチャート



住宅性能評価レーダーチャート



長野の寒さと風に対応した施工で快適に。

長野の寒い冬を快適に過ごしていただけるよう、リビングと階段、キッチンと洗面脱衣室などは、必ずドアを隔てて外気をシャットアウト。夏の暑さ対策としては、窓の開閉角度をこの地の風向きとあわせ、風の通り道ができるようにしています。省エネルギー対策等級は最高等級の4。ご主人がこだわった構造面も最高等級を取得しています。



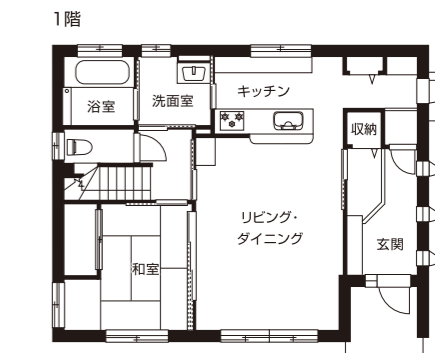
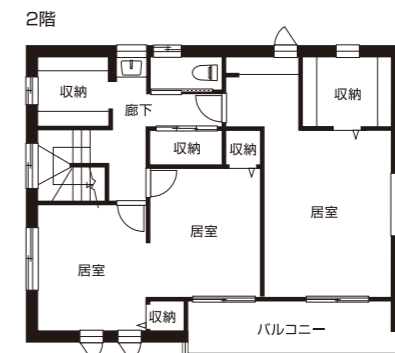
T社 担当:O様より



リビングと和室を開放的に利用でき、また階段は扉で居間と隔てる事により開放感と断熱性を両立。

Low-eガラスを使用したサッシは「温熱環境」の性能を高めます。

木材と鉄骨を組み合わせた構造で、「構造の安定」最高の等級3を取得。



取材担当コメント 作りつけの家具や玄関横の棚、トイレなど、随所に技が光るお宅でした。

取材担当コメント 玄関のアプローチ、水周りのタイル加工など、随所に奥様のセンスが光るお住まいでした。